

十月例会

乙訓地域紹介

長岡京ダーツ協会



長岡京ダーツ協会はダーツを通して心地よい交流がある文化として根づく=コヨイダーツを提唱し、京都府を中心に近辺地域の高齢者から子供、障害者の方までダーツを通じて、頭と心と体の健康作りと年齢差を問わず、自分と相手を敬う心地よい交流をする文化が地域にある世の中を作ることがビジョンであり、ウェルネスダーツ普及のために各地で説明会や体験談を行ったり、地域貢献イベントの提案、ジュニアダーツ教室、おとなダーツ教室を行う等の活動をされています。



ダーツは世界中でもよく知られた競技の一つで、どなたでもダーツという名前はご存知だと思います。しかし、ルールは知らない、やったことがないと言われる競技もあります。ダーツといつてもボードにダーツが刺さると音がなったり、映像が流れたり演出が楽しめるソフトダーツ、コルクボードに針を突き刺しソフトダーツのように電子音はなく点数計算は人力で横にいるコーラーが暗算でコールするハードダーツ、そして長岡京ダーツ協会が推奨しているウェルネスダーツがあります。

ウェルネスダーツとは介護予防の現場でより楽しみやすく安全に運動ができるように開発されました。性別や年齢に関係なく様々な世代間で交流でき、ご家庭において親子だけでなく祖父母や孫の間でもハンディ無しの対戦が楽しめます。安全で楽しく日々の練習も無理なく続けられるなど認知症予防、介護予防、健康増進に繋がるスポーツゲームとして今注目を浴びています。

第三部では出向先で役職を経験された岩本監事による講演が行われ、出向先で挑戦したこと、経験されたこと、また、活動を通じて得た絆についてお話し頂きました。その中でも特に出向先で出会った友人と友情に対しての想いは印象深い内容でした。

この例会を通じて乙訓青年会議所メンバーがさらなる活躍の場を求め、出会い、そして一步先へ歩みだすきっかけとなりました。例会の最後には次年度出向者や次年度理事長予定者に、二〇一九年度の意気込みや抱負をお話し頂きすことでの出向するか迷つていらっしゃる方や興味のなかつたメンバーの心に響く内容となりました。

第三部では出向先で役職を経験された岩本監事による講演が行われ、出向先で挑戦したこと、経験されたこと、また、活動を通じて得た絆についてお話し頂きました。その中でも特に出向先で出会った友人と友情に対しての想いは印象深い内容でした。

第二部では、出向先で役職を経験された岩本監事による講演が行われ、出向先で挑戦したこと、経験されたこと、また、活動を通じて得た絆についてお話し頂きました。その中でも特に出向先で出会った友人と友情に対しての想いは印象深い内容でした。

大山崎町長選挙立候補予定者として前川光氏、山本圭一氏、コーディネーターとして杉岡秀紀氏（福知山公立大学准教授）をお招きしました。討論のテーマは、事前に大山崎町民の方々からアンケートを取らせて頂いた六つのテーマから、特に関心の高かった三つのテーマ「子育て／教育（保育所民営化等）について」、「防災対策について」、「財政（税金の使い道等）について」に絞りました。各候補予定者が限られた時間の中で討論を交わすことにより、公平な立場で立候補予定者の政策や本音を聞ける場所を提供することができました。また、多くの方々から「会場には行けなかつたがフェイスブックの生配信を見ていた。」という声も頂きました。

立候補予定者各位の想いや政策が正確に伝えられ、現状の様々な問題を具体的にどのように解決していくのかを有権者に伝えることができました。

大山崎町長選挙マニフェスト志向型公開討論会のテーマは、「田中議長、三浦副議長、神島副議長を中心とした議員会議より、ファインアルアクションプランをもとに行ってきた活動を、まちづくり、広報、青少年育成、組織力、人間力に基づいて振り返り検証報告が行われました。

次に、長期ビジョン「地球市民意識溢れる乙訓（まち）」に関する検証報告がなされた後、次年度創立四十周年にて発表する「新たな五ヶ年行動指針」の立案発表や、記念事業（案）について発表が行われました。



大山崎町長選挙 公開討論会

九月二十八日（金）長岡京市中央生涯学習センターにて、総務課政員会の設えのもの、第二回臨時総会が開催されました。

二〇一九年度公益社団法人乙訓青年会議所役員選任（案）に関する件が審議上程され、全員の可決をもって承認されました。

その後、二〇一九年度第四〇代理選任予定者の三浦靖君からメンバーに向けて所信が発表されました。



十月一日（木）公益社団法人乙訓青年会議所十月例会が長岡京生涯学習センターにて、総務課政員会の設えのもの、第二回臨時総会が開催されました。十月例会では「出向」とその意義について理解して頂くとともに、出向への意欲を高めて頂くことを目的とし、広報部外委員会による説えで行われました。「出向」とは乙訓青年会議所メンバーや日本青年会議所を始めとして近畿地区や京都ブロックに赴き、地域の枠を超えて国や市町村のために活動することです。本例会は三部構成で行われ第一部では出向先の組織図や出向の仕組み等、入会間もないメンバーや経験の浅いメンバーでも理解して頂きやすいように説明がなされました。



2017年度京都ブロック協議会に委員長として出向された岩本監事



第二部では、出向先で役職を経験された岩本監事による講演が行われ、出向先で挑戦したこと、経験されたこと、また、活動を通じて得た絆についてお話し頂きました。その中でも特に出向先で出会った友人と友情に対しての想いは印象深い内容でした。

第三部では、出向先で役職を経験された岩本監事による講演が行われ、出向先で挑戦したこと、経験されたこと、また、活動を通じて得た絆についてお話し頂きました。その中でも特に出向先で出会った友人と友情に対しての想いは印象深い内容でした。

第三部では、出向先で役職を経験された岩本監事による講演が行われ、出向先で挑戦したこと、経験されたこと、また、活動を通じて得た絆についてお話し頂きました。その中でも特に出向先で出会った友人と友情に対しての想いは印象深い内容でした。

第三部では、出向先で役職を経験された岩本監事による講演が行われ、出向先で挑戦したこと、経験されたこと、また、活動を通じて得た絆についてお話し頂きました。その中でも特に出向先で出会った友人と友情に対しての想いは印象深い内容でした。

第三部では、出向先で役職を経験された岩本監事による講演が行われ、出向先で挑戦したこと、経験されたこと、また、活動を通じて得た絆についてお話し頂きました。その中でも特に出向先で出会った友人と友情に対しての想いは印象深い内容でした。



九月二十八日（金）田中議長、三浦副議長、神島副議長を中心とした議員会議より、ファインアルアクションプランをもとに行ってきた活動を、まちづくり、広報、青少年育成、組織力、人間力に基づいて振り返り検証報告が行われました。

次に、長期ビジョン「地球市民意識溢れる乙訓（まち）」に関する検証報告がなされた後、次年度創立四十周年にて発表する「新たな五ヶ年行動指針」の立案発表や、記念事業（案）について発表が行われました。

また、次年度理事長予定者の三浦靖君より、五年後の目標すべき方向性・五年後の乙訓青年会議所についての発表の後に、参加したメンバーで一致団結式が執り行われました。

ビジョン会議検証報告会

九月二十八日（金）田中議長、三浦副議長、神島副議長を中心とした議員会議より、ファインアルアクションプランをもとに行ってきた活動を、まちづくり、広報、青少年育成、組織力、人間力に基づいて振り返り検証報告が行われました。

次に、長期ビジョン「地球市民意識溢れる乙訓（まち）」に関する検証報告がなされた後、次年度創立四十周年にて発表する「新たな五ヶ年行動指針」の立案発表や、記念事業（案）について発表が行われました。

また、次年度理事長予定者の三浦靖君より、五年後の目標すべき方向性・五年後の乙訓青年会議所についての発表の後に、参加したメンバーで一致団結式が執り行われました。

第十回乙訓JC説明会のご案内 十一月例会（対内事業）



十一月五日（月）「第十回乙訓JC説明会」を開催致します。乙訓青年会議所の事業や活動を紹介させて頂き、また具体的な活動内容をお伝えできるようメンバーとのディスカッションもございます。ご興味ございません方はお気軽にお問い合わせください。

【日時】十一月五日（月）

十九時三〇分～二〇時三〇分

【会場】長岡京市中央生涯学習センター六階創作室一

【担当委員会】情熱伝播委員会

少子高齢化の進行に伴い、地域社会における若者の役割が増加傾向にあります。その役割を意欲的に担う若者が増えるには、地域に根差し活動する我々が、地域の若者を先導していく人財となる必要があります。

十一月例会では発想力が地域の若者を巻き込める人間力となることを理解するとともに、地域の若者と地域社会の役割を担う意欲を醸成することを目的に開催させて顶きます。

【日時】十一月八日（木）一八：三〇～二一：〇〇

（登録開始一八：〇〇）

【開催場所】長岡京市中央生涯学習センター三階メインホール

【担当委員会】人間力向上委員会